西暦2025年1月6日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　潰瘍性大腸炎に対する血球成分除去療法の当院治療成績、予後予測因子の検討

[研究対象者]
2000年1月～2024年12月までの間に、消化器内科で潰瘍性大腸炎と診断され、血球成分除去療法で治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]
診療情報等：年齢、性別、既往歴、併存疾患名、治療内容、血液検査、便検査、大腸内視鏡所見等

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）
当院での治療成績を解析し、予後予測因子を解明することを目的としています。

[利用期間]　倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]
本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
研究責任者：東京女子医科大学　消化器内科　助教　伊藤　亜由美
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　消化器内科　助教　伊藤　亜由美
電話：03-3353-8111　（内線25118）（応対可能時間：平日9 時～16 時）
ファックス：03-5269-7507　　Eメール：　・・・・・・・・・ito.ayumi@twmu.ac.jp